

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 7 部門第 1 区分  
【発行日】平成28年10月27日 (2016.10.27)

【公開番号】特開2015-118804(P2015-118804A)  
【公開日】平成27年6月25日 (2015.6.25)  
【年通号数】公開・登録公報2015-041  
【出願番号】特願2013-261554(P2013-261554)  
【国際特許分類】

H 0 1 M 2/02 (2006.01)

H 0 1 M 2/04 (2006.01)

【F I】

H 0 1 M 2/02 B

H 0 1 M 2/04 B

【手続補正書】

【提出日】平成28年9月7日 (2016.9.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

発電要素と、  
前記発電要素を収容する電槽と、  
前記電槽の外壁に接合されるリブを有し、前記電槽の開口を封口する蓋部材と、  
前記蓋部材に設けられ、前記リブと間隔をあけて配置され、前記電槽の外壁を取り囲む外周壁と、  
前記電槽の外壁と前記蓋部材の外周壁との間に配置された隙間部材とを有する鉛蓄電池。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の鉛蓄電池であって、  
前記隙間部材は、前記電槽の外壁又は前記蓋部材の外周壁のうち少なくともいずれか一方側に設けられ、前記電槽が外側に膨らむように変形した時に、他方側の部材に対して当接可能である鉛蓄電池。

【請求項 3】

請求項 1 または請求項 2 に記載の鉛蓄電池であって、  
前記電槽は、隔壁により一方向に沿った複数のセル室に区切られており、  
前記隙間部材は、前記電槽の前記一方向両端の外壁に対応して設けられている鉛蓄電池。

【請求項 4】

請求項 1 ないし請求項 3 のいずれか一項に記載の鉛蓄電池であって、  
前記電槽の外壁と前記蓋部材のリブとは、溶着して接合されており、  
前記隙間部材は、前記他方側の部材に対して当接可能な当接部を有しており、  
前記当接部は、前記電槽の前記外壁の延設方向に関して、前記電槽の外壁と前記リブとの接合部から離れた位置に設けられている鉛蓄電池。

【請求項 5】

請求項 1 ないし請求項 4 のいずれか一項に記載の鉛蓄電池であって、  
前記隙間部材は、前記蓋部材の前記外周壁の内面側に設けられている鉛蓄電池。

**【請求項 6】**

請求項 5 に記載の鉛蓄電池であって、  
前記隙間部材は、前記他方側の部材に対して当接可能な当接部を有しており、  
前記当接部は、前記リブの幅内に設けられている鉛蓄電池。

**【請求項 7】**

請求項 5 又は請求項 6 に記載の鉛蓄電池であって、  
前記隙間部材のうち前記電槽の外壁に相對する端面には、前記電槽の前記外壁の延設方向に、角度の異なる複数の面が形成され、  
前記複数の面は、  
前記電槽の外壁に当接可能な当接面と、  
前記当接面とは異なる角度を有し、前記リブに向かって傾斜する傾斜面とを含む鉛蓄電池。

**【請求項 8】**

請求項 7 に記載の鉛蓄電池であって、  
前記傾斜面の一端は、前記当接面と接続され、  
前記傾斜面の他端は、前記リブの前記外壁と接合される面に接続されている鉛蓄電池。